機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170126	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.2 新就学者確定	入学確定処理	小学校入学対象者に対して指定した入学年月日を一括登録できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170127	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.2 新就学者確定	入学確定処理	ただし、入学予定者のうち転出等の異動があった場合は、入学確定処理は行わないこと。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170128	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.2 新就学者確定	学年	住民記録情報（日本国籍を有する者の住民データ・外国籍を有する者の住民データ）の生年月日から自動的に判断して、学年が自動設定できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170129	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.2 新就学者確定	学年	また、学齢簿側で入力された生年月日からでも学年の自動計算ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170130	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.2 新就学者確定	小学校入学者名簿	学校や学年を抽出条件に指定した小学校入学者名簿が作成・出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170131	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.2 新就学者確定	小学校入学者名簿	また、出力順は、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170132	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.2 新就学者確定	小学校入学者名簿	全件リストについては、XLSX形式又はCSV形式により出力できること。（EUC機能（地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第七条第一項に規定する各地方公共団体情報システムに共通する基準のうち全ての地方公共団体情報システムに共通して実装することができる機能の標準を定める命令（令和８年デジタル庁・総務省令第10号）第２条第２項ホに規定するEUC機能をいう。以下この表において同じ。）でも可）	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170133	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	転入者・編入者の異動	転入者の学齢簿は、住民記録情報の異動情報から自動的に作成できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170396	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	転入者・編入者の異動	編入者の学齢簿は、住民記録情報の異動情報からの自動作成でなく、個別に作成できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170134	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	転入者・編入者の異動	一括作成しない場合は対象者を一覧表示した後、該当者を選択することで個別に反映することができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170135	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	転入者・編入者の異動	また、住民記録情報の異動事由によって自動反映の有無を選択できること。 自動反映によらず個別での登録も可能とする。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日